

# 高コレステロールの原因は本当に生活習慣？ 知ってほしい”家族性高コレステロール血症”

## コレステロール値が高い方に知っておいてほしいこと

家族性高コレステロール血症（FH）という病気をご存知ですか？ コレステロール値は食生活・運動不足などの生活習慣が原因で、大人になってから高くなります。

FHはおよそ300人に1人と頻度の高い遺伝性の病気で、生まれつきコレステロール値が高くなります。その結果、動脈硬化が進むのが早くなり、狭心症・心筋梗塞といった病気を引き起こす確率が10～20倍高くなってしまふことが知られています。

## FHは治療ができる病気です

FHは薬を服用したり生活習慣を見直すことで病気の進行を抑えることが可能です。FH診断された場合には、できるだけ早く治療を開始することが、動脈硬化の進行予防に効果的で、動脈硬化が始まる前の小児期から薬を服用する場合があります。

## 1つでも当てはまる方は一度病院で相談をしてみましょう



- LDLコレステロール（悪玉コレステロール）が180 mg/dL以上だったことがある
- 親や兄弟に若くして狭心症・心筋梗塞になった方がいる（男性: 55歳未満、女性: 65歳未満）
- （香川県にお子さん・お孫さんがおられる方の場合）  
小学校4年生の健診で高コレステロール血症を指摘された

## 病院でどんな検査をするの？

コレステロールが高い場合は病院で血液検査を行うことで、LDLコレステロール（悪玉コレステロール）とHDLコレステロール（善玉コレステロール）のどちらが高いのかがわかります。

また、生活習慣病の高コレステロール血症と区別するために、黄色腫（アキレス腱が太くなったり、コレステロールが沈着した黄色い隆起ができること）がないかを調べる検査を行います。



香川大学

香川大学医学部附属病院 KAGAWA UNIVERSITY HOSPITAL

脳卒中・心臓病等総合支援センター

STROKE AND CARDIOVASCULAR DISEASES SUPPORT CENTER

TEL: 087-891-5684 8:30~17:15（月曜～金曜 ※休診日を除く）

※このチラシは、香川県が委託し、香川大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センターが製作したものです

2023年10月作成版